

神経系疾患

スモン(亜急性脊髄視束神経症)

1. 概要

整腸剤キノホルムの副作用による、視神経、脊髄、末梢神経障害。

2. 疫学

約 1,500 人

3. 原因

整腸剤キノホルム服用による。

4. 症状

下肢痙縮、脱力、深部感覚低下による、歩行起立障害。表在覚低下ないしは過敏、異常感覚、冷感等の感覚障害。皮膚温低下、腹痛、下痢／便秘などの腹部症状。視力低下。

5. 合併症

白内障、四肢関節疾患、骨粗鬆症、抑うつ、心気症が合併しやすい。
患者の高齢化に伴い、心疾患、高血圧、認知症などの合併症が増えている。

6. 治療法

ビタミン B12、ノイロトロピン、メキシチール、リリカ、東洋医学、リハビリテーション

7. 研究班

スモンに関する調査研究班

(研究代表者) 小長谷正明

(研究分担者) 藤木直人、千田圭二、亀井 聡、小西哲郎、坂井研一、藤井直樹、橋本修二、青木正志、浅田留美子、阿部康二、池田修一、犬塚 貴、上野 聡、大井清文、大越教夫、大竹敏之、大原 宰、尾方克久、越智博文、勝山真人、川井元晴、菊地修一、吉良潤一、楠 進、久留 聡、小池春樹、小池亮子、近藤良伸、齋藤由扶子、佐伯 覚、嶋田 豊、下田光太郎、杉浦嘉泰、杉本精一郎、杉山 博、鈴木義広、高嶋 博、高田博仁、高橋美枝、高橋光彦、瀧山嘉久、田中千枝子、津坂和文、峠 哲男、戸田達史、豊島 至、鳥居 剛、中野 智、中村 健、狭間敬憲、長谷川一子、花岡拓哉、花山耕三、濱野忠則、原 英夫、廣田伸之、深尾敏幸、藤村晴俊、舟川 格、舟橋龍秀、寶珠山稔、牧岡幸樹、松尾秀徳、溝口功一、三ツ井貴夫、武藤多津郎、森田光哉、森若文雄、矢部一郎、山下 賢、山田敬一、山中義崇、吉田宗平、里宇明元、鷺見幸彦

(研究協力者) 祖父江元、服部直樹